

り替え、空調の運転操作管理を遠隔操作で行うための配線の費用が必要となったことにより、契約金額を変更するものです。

以上の議案は原案どおり可決されました。

■大町町教育委員会委員の任命について

岸川信代氏が任命同意されました

■大町町選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙について

同委員として、津野道彦氏、岩淵眞彰氏、松尾道彦氏、山崎ひとみ氏が当選されました。同補充員として、藤瀬善徳氏、井上精一氏、吉村秀彦氏、高田匡樹氏が当選されました。

一般質問

大型スーパーの車両出入り口の増設要望について

三谷 英史

議員 大型スーパーの車両出入り口について店舗北側の町道側に増設する要望が町民から出されていたが、その後どうなっているのか。

町長 スーパーの北側に接する町道への出入口の増設につきましては、建設当初から要望をし、協議してきました。

当時は、町道の狭い道幅から、交通量の増加による地元住民への交通安全の観点など様々な課題もありました。

現在、町道拡幅も完了し、スーパー側も、出入り口の増設に係る関係法令の承認

も済んでおり、着手できる状態になっています。

これまで、新型コロナウイルス感染症やウクライナ情勢による資材高騰や建設業界の人員不足が影響し、計画が延期されていたが、現在、着手に向けて社内調整しているとの回答を得ています。

今年度内を目標に努力されているのではないかとという認識です。

带状疱疹ワクチンの費用助成について

山下 淳也

議員 コロナ禍後、带状疱疹の発症がかなり増えており、町内の方からも带状疱疹になったという話を耳にします。

ワクチン接種したいが費用が高額で躊躇しているそうです。(2回の接種で4万〜5万円)費用の一部を助成してはどうか。

町長 带状疱疹は、水ぼうそうと同じ「水痘・带状疱疹ウイルス」によつておこ

る皮膚の病気です。加齢、疲労、免疫力の低下などの理由により発症します。

他人への感染は稀で、すでに治療薬等があり早期の投与が効果的と言われています。

最近、高齢化やコロナ禍による心身のストレス等から免疫力が低下し、带状疱疹を発症する人が増加傾向にあります。

お尋ねの带状疱疹ワクチンですが、国内で承認を受け、使用されているワクチンには、生ワクチンと不活化ワクチンの2種類があります。

このワクチンは、いずれも予防接種法に基づいた定期接種ではありませんので、接種費用については全額自己負担となります。

生ワクチンで1万円程度、不活化ワクチンは2回の接種が必要で4万〜5万円程度の費用が掛かるといふことです。

また、これらのワクチンは最近、薬事承認を受けた

ワクチンであり、現在、国の厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会において「予防接種法」に基づいてワクチンに位置づけるかどうか、検討されている最中で、まだ、結論は出ていません。

このようなことから、町が行うワクチンの助成については、現時点では、今後の国や県の動向に注視していきたいと考えます。

イノシシ対策について

議員 生活圏内へのイノシシ出没が頻繁におこっている。その対策はどのように行うのか。

①現状での被害状況とこれまでの対策が、どのように行われてきたのか。

②現在の課題と今後の新たな取り組み、対策をどのように考えているか。

農林建設課長 ①3月22日に発生した人的被害以降、人的被害は発生していません。なお3月22日に発生した人的被害を起こしたイノ